

1. 日米株式と円/ドルの推移

<日本株(日経平均)>



<米国株(NYダウ)>



<円/ドル>



(注)チャートは過去1年

	単位	2018/12/31	2019/8/30	2019/9/27	過去3年高値		過去3年安値	
		(前年末)	(前月末)	(前週末)	水準	日付	水準	日付
日経平均	円	20,014.77	20,704.37	21,878.90	24,448.07	2018/10/2	16,111.81	2016/11/9
NYダウ	ドル	23,327.46	26,403.28	26,820.25	27,398.68	2019/7/16	17,883.56	2016/11/4
円/ドル	円	109.69	106.28	107.92	118.66	2016/12/15	100.09	2016/9/27

過去3年高値・安値はザラ場ベース / 当社が信頼できると判断した情報に基づき作成

2. 日本株市場 先週の振り返り

～ 米国の政治リスクや中間期決算に伴う配当権利落ちの影響などから、下落 ～

先週の日本株市場は、週間ベースで日経平均が▲200.19円(▲0.91%)、TOPIXが▲11.98ポイント(▲0.74%)となり、米国の政治リスクや中間期決算に伴う配当権利落ちの影響などから、下落しました。但し、配当権利分を含めたTOPIXの配当込み指数は、前週末比で上昇しました。業種別(東証33業種)で見ると、精密機器、鉄鋼、食料品などの8業種が上昇する一方、鉱業、証券・商品先物取引業、その他金融業などの25業種が下落しました。

連休明けの24日は、米中貿易問題を巡るムニューシン米財務長官の楽観的な発言等を好感し上昇しましたが、翌25日はトランプ大統領が中国の通商に関する慣習を改めて非難したことや、ペロシ米下院議長がトランプ大統領の弾劾手続きの開始を発表したことなどから、下落しました。26日、トランプ米大統領が米中貿易問題を巡り「想定よりも早く決着する」と発言したことなどから、小幅に上昇しました。9月末の配当権利落ち日となる週末27日は、トランプ米大統領の弾劾問題や香港問題など海外の政治リスクが浮上する中、半期末を控えたリスクポジション削減の動きが強まり、配当権利落ち分を除くと日経平均で約10円、同TOPIXで4ポイント程度の上昇となりました。

3. 今週の主な予定

日程	曜日	国・地域	項目		前回
9月30日	Mon	日本	鉱工業生産(前月比)	8月	1.3%
		中国	製造業PMI(購買担当者景気指数)	9月	49.5
		中国	財新中国製造業PMI(購買担当者景気指数)	9月	50.4
10月1日	Tue	日本	10年利付国債入札		
		中国	失業率	8月	2.2%
		中国	日銀短観 大企業製造業	7-9月期	7
10月2日	Wed	中国	中国建国記念日、建国70周年		
		米国	ISM製造業景況指数	9月	49.1
10月3日	Thu	米国	ADP雇用統計	9月	195千人
		日本	流動性供給入札		
10月4日	Fri	米国	製造業受注指数	8月	1.4%
		米国	ISM非製造業景況指数(総合)	9月	56.4
		米国	非農業部門雇用者数変化	9月	130千人
		米国	失業率	9月	3.7%
決算発表予定 他		日本	決算発表 : 10/2 ニトリホールディングス		
		海外	決算発表 : 10/3 コストコ、ペプシコ		

※ 当社が信頼できると判断した情報に基づき作成

4. 日本株市場 今週の見通し

～ 海外投資家による先物の買戻しが一巡したとみられる中、上値の重い展開 ～

今週の日本株市場は、週末にかけて発表されるISM製造業景況指数や雇用統計など米国主要経済指標の結果に左右されやすい中、①先週末にかけて海外投資家による先物の買戻しが一巡した可能性があること、②TOPIXは9月5日以降の上昇を受けて騰落レシオ(25日移動平均)が129%の水準にあり短期的に過熱感が残ること、③10月1日からの消費増税の影響は概ね織り込まれているとみているものの、一時的な消費の落ち込みへの警戒感も払拭されないことなどから、21,000円台後半で上値の重い展開を予想します。なお、米中貿易問題の動向については引き続き注意を要するものの、1日に中国建国70周年の記念式典やパレードが行われ、10～11日にかけて閣僚級の通商協議の開催が予定されていることなどから、今週は目新しい材料が出ていくとみえています。その他の注目材料として、日本では1日の日銀短観、米国では2日のADP雇用統計、3日の製造業受注指数やISM非製造業景況指数などが挙げられます。



朝日ライフ アセットマネジメント株式会社  
Asahi Life Asset Management Co., Ltd.  
URL: <http://www.alamco.co.jp>

金融商品取引業者 関東財務局長(金商)第301号  
加入協会: 一般社団法人投資信託協会/一般社団法人日本投資顧問業協会

本資料は、朝日ライフ アセットマネジメント(以下、「当社」といいます。)、が、投資の参考となる情報提供を目的として作成したもので、特定の商品に対する投資勧誘を意図するものではありません。本資料は当社が信頼できると判断した情報に基づき作成しておりますが、その正確性、完全性を保証するものではありません。資料中に記載されたグラフ、数値等は過去の実績であり、将来の運用成果等を保証するものではありません。また、コメントについては作成日時時点での判断であり、将来予告なく変わることがあります。最終的な投資決定はお客様ご自身の判断でなさるようお願いいたします。